

臨床研究推進を目的とする研修会開催による薬剤師のアウトカムに関する調査： 関信地区国立病院薬剤師会の取り組み

太田貴洋¹⁾²⁾ 赤木祐貴³⁾ 高橋 郷⁴⁾ 小井土啓一³⁾ 大越千紘⁵⁾ 宇田川涼子⁶⁾
 福田祐介¹⁾ 齊藤達也⁴⁾ 大竹将司⁷⁾ 及川 瞬⁸⁾ 中國正祥⁹⁾ 野村久祥²⁾
 大橋養賢¹⁾ 近藤直樹¹⁰⁾ 齊藤真一郎²⁾ 阿部直樹¹¹⁾ 川崎敏克²⁾ 山口正和⁶⁾

IRYO Vol. 75 No. 3 (265-269) 2021

要旨

薬剤師は質の高い医療薬学の実践と研究が求められ、医師とは違った視点からのエビデンスの発信および薬物療法の科学性を評価する役割を果たすことが期待されている。関信地区国立病院薬剤師会では、臨床研究を志す薬剤師を対象に臨床研究推進研修会（以下、研修会）を開催している。研修会の取り組み内容および本質的成果を中長期的視点から評価し、実施体制や内容等についての検討を行うため、2014年度から2017年度までの研修会受講者62名、受講者の所属部科長28名を対象にアンケート調査を行った。研修会で最も役立った講義内容は、研究テーマの探索に関する講義48%（25名）、文献検索に関する講義・演習19%（10名）、臨床研究デザインに関する講義17%（9名）の順であった。受講者の所属部科長を対象とした研修会受講開始前（開始前）、研修会受講終了以降（終了以降）の2期間での受講者に対する研究意欲への評価結果については、受講者が開始前に「積極的になっているようであった」と感じているのは60%（12名）、終了以降は70%（14名）であった。研修会の受講が受講者に対してよい影響を与えたか否かとの問いに対して、90%（18名）が「よい影響を与えた」と回答した。受講者に対する研修会受講後の中期的なフォローアップについては、20%（4名）が「ぜひ必要」、75%（15名）が「あればよい」との回答であった。本研修会受講後も臨床研究を続けられるよう、支援体制の必要性が求められている。受講者の研修期間は1年間であるが、学会発表、論文投稿および論文掲載に至るまで、研修会後のフォローアップ体制に関しては今後の課題である。本研修会の内容をさらに磨き上げるとともに、支援体制を構築し研究発信ができる薬剤師を一人でも多く育成したいと考えている。

1) 国立病院機構東京医療センター 薬剤部, 2) 国立がん研究センター東病院 薬剤部, 3) 国立病院機構横浜医療センター 薬剤部, 4) 国立病院機構相模原病院 薬剤部, 5) 国立病院機構西埼玉中央病院 薬剤部, 6) 国立がん研究センター中央病院 薬剤部, 7) 国立精神・神経医療研究センター 薬剤部, 8) 国立病院機構高崎総合医療センター 薬剤部, 9) 国立成育医療研究センター 臨床研究センター, 10) 国立国際医療研究センター病院 薬剤部, 11) 国立病院機構神奈川病院 薬剤部 †薬剤師

著者連絡先：太田貴洋 国立病院機構東京医療センター 薬剤部 〒152-8902 東京都目黒区東が丘2-5-1

e-mail: taka.ohta619@gmail.com

(2020年10月30日受付, 2021年6月18日受理)

Investigating Outcomes of Workshops to Promote Clinical Research among Pharmacists at the Kanshin Region National Hospital Pharmacists Association in Japan

Takahiro Ohta¹⁾²⁾, Yuuki Akagi³⁾, Gou Takahashi⁴⁾, Keiichi Koido³⁾, Chihiro Ookoshi⁵⁾, Ryoko Udagawa⁶⁾, Yusuke Fukuda¹⁾, Tatsuya Saito⁴⁾, Masashi Ootake⁷⁾, Shun Oikawa⁸⁾, Masayoshi Nakaguni⁹⁾, Hisanaga Nomura²⁾, Yasukata Ohashi¹⁾, Naoki Kondo¹⁰⁾, Shinichiro Saito²⁾, Naoki Abe¹¹⁾, Toshikatsu Kawasaki²⁾ and Masakazu Yamaguchi⁶⁾, 1) NHO Tokyo Medical Center, 2) National Cancer Center Hospital East, 3) NHO Yokohama Medical Center, 4) NHO Sagami National Hospital, 5) NHO Nishisaitama-Chuo National Hospital, 6) National Cancer Center Hospital, 7) National Center of Neurology and Psychiatry, 8) NHO Takasaki General Medical Center, 9) National Center for Child Health and Development, 10) National Center for Global Health and Medicine, 11) NHO Kanagawa National Hospital

(Received Oct. 30, 2020, Accepted Jun. 18, 2021)

Key Words : pharmacist, clinical research, questionnaire